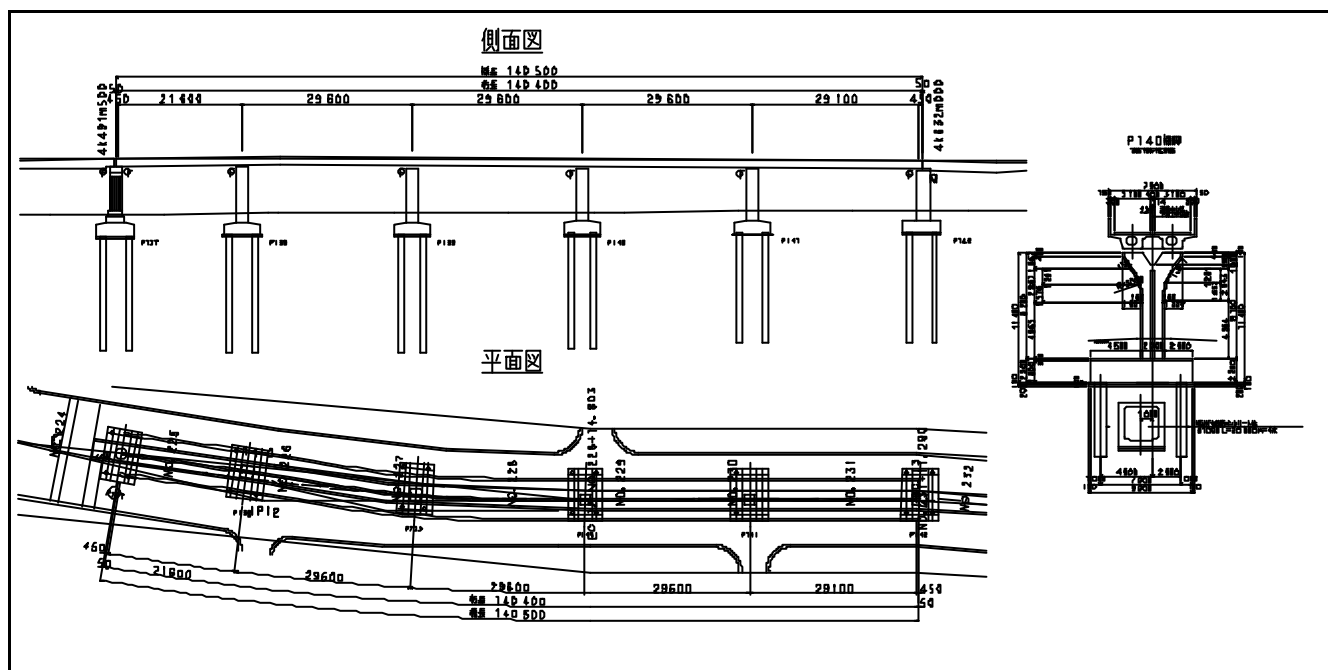


ガイドウェイバスシステム志段味線橋梁(P 1 3 7 ~ P 1 4 2) (平成7年度設計)



Memo: 新交通システムの高架橋である。
 上部工は、移動型枠による1径間毎の現場打ちである。
 下部工は、橋脚下に雨水暗渠があるため、これを避けた杭基礎とした。

橋梁諸元

企業者	愛知県 名古屋市役所	施工場所	愛知県名古屋市守山区川村町
橋種	新交通システム	床版	
橋長(m)	140.50	塗装	
支間割(m)	21.60+3@29.60+29.10	架設工法	移動支保工
幅員(m)	7.20	上部構造	5径間連続PC中空床版
桁高(m)	1.20	下部構造	RCY型橋脚
Co体積(m ³)	610	基礎構造	杭基礎(場所打ち 1000)
PC鋼材	SEEF F200	備考	